



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は6月5日(水) 第2566回 例会 ■

四大祝福 会長担当
クラブフォーラムⅠ 各委員会活動報告

※RCレート 6月1日より 1\$ 157円

■ 次週の予定 ■

6月12日(水) クラブフォーラム 副会長担当
第2567回 各委員会活動報告
6月19日(水) 三役退任 親睦活動委員会担当
第2568回 (夜間例会)
6月26日(水) 指定休会

第2565回例会記録 2024年(令和6年)5月22日(水) 晴れ「四つのテスト」唱和 「奉仕の理想」斉唱

- ・ゲスト紹介 砂川市役所
商工労働観光課 奥山課長
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

会長報告

会長 沢田 広志

- ①砂川市共同募金委員会事務局様より「砂川市共同募金委員会理事就任に伴う委嘱状」が届いております。
- ②砂川市献血推進協議会様より「令和5年度砂川市献血推進協議会議決結果」と「献血実施日の変更」が届いております。

幹事報告

幹事 山内 勝人

本日はごさいません。
※本日例会終了後、臨時理事・役員会を開催いたします。

委員会報告

本日はごさいません。

例 会

会 員 卓 話

新入会員担当

テーマ：砂川市の人口推移と関連施策

是枝貴裕会員

今回は新入会員卓話ということで、私の方からお話をさせていただきます。なお本日は、これからお話する内容に関連し、後半は市役所経済部商工労働観光課の奥山課長より新規事業に関わるご説明をいたしますので併せてどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、本日のテーマ「砂川市の人口推移と関連施策」について資料に沿いながらお話をさせていただきます。

皆様のご存じの通り、人口減少・少子化の問題はかなり前の時期から問題を取りざたされております。人口推移及びその動態・構成といえますのは、国・都道府県・市町村をどのように形成し発展させていくか、その方向性や政策を

決めていく上で、しっかり読み解いていくことがとても重要と考えられています。

まちづくりを進める上では時代の潮流の変化など、人口だけで判断できるものではありませんが、将来に向けた必要かつ有用な施策を進めるには、看過できない要素が沢山詰まっていると思います。中国の一人っ子政策なんかも記憶にあるかと思いますが人口とは社会構造や経済にも大きく影響する、まさに国家の根幹であります。

そのようなことから、まずは足元をということで、この度砂川市の数字を色々とお示しました。

実感されている方も多いと思いますが、ご存じのとおり、昨今、各業種において人材不足が顕著に現れ社会問題と取り上げられております。そしてそこに追い打ちをかけるように、少子化が進行し担い手確保の問題はより深刻さを増しています。

そのような背景にある中、本年4月下旬に「人口戦略会議」が全国の消滅の可能性のある自治体を発表しました。

公表された内容では20~39歳の女性の減少率が2020年から30年の間に50%以上減少すると予想される自治体が消滅の可能性があるとされ、砂川市は56.2%減少との予想からこれに該当しています。この予測値は生産人口の減、いわゆる労働力人口が少なくなることで、社会資源・いわゆる公共施設や道路、産業や商業等の維持・保持が困難になる恐れがあるとして非常に危惧される状況と解釈できます。

資料の【表1】をご覧ください。「世帯数と人口の推移」として、平成15年、ほんの20年前と比べますと、現在は約5,000人、約25%も減少しています。続いて【表2】では「住民票の記載・消除数」として実際の市民の数の動向を記載しています。人口減少の要因としては転出入の差や自然減もごさいますが、出生数が激減

し少子化の進行が大きく影響していることが確認できるかと存じます。【表3】「年齢階層人口」ですが、この表で注目いただきたいのは、20～39歳の減少割合が高い傾向にあります。

「人口戦略会議」もここに着目し、この年齢階層の女性の減少率が消滅可能性自治体を判断する大きな根拠となっています。ここは非常に憂慮される点であります。

次の【表4】は各産業別の人口を整理したものです。いわゆる生産人口、労働力がどの程度あるか読み取れるかと思いますが、少子化の事態は着実に産業構造にも影響しているというのがお分かりいただけるかと思えます。

続いて【表5】「将来推計人口」として、砂川市の第7期総合計画の数値をご紹介します。社人研の予測数値を用いますと単純計算で令和32年には8,000人程度と現在の半数になる可能性もあり、子どもたちの時代はどうなってしまうのか非常に心配になってきます。

最後に【考察】として幾つか憂慮される点を整理してみました。

その中の一つ、極端かもしれませんが地域コミュニティの崩壊も危惧されると記しました。労働力を確保しようとするため定年例を引き上げると、共働きがあたりまえの時代でもありますし、地域活動を担う方が極端に少なくなることも考えられます。

また、社会保障費や税負担の増も非常に心配です。高齢者支援、いわゆる介護を例にとりますと、今は皆で支える“胴上げ型”ですが、これがやがて数人で支える“騎馬戦型”になり、いずれ1人で支える“肩車型”になると予想されています。その時の若者、現役組はどれほどの負担を被るのか、さらに我々が被介護者となる時は誰が支えてくれるのか、大変心配なところです。

もちろんこれだけではく、少子化は大変多くの問題を引き起こす可能性があります。

以上のようなことから、各地方自治体は「人口増加につながる政策」「人口流出を抑制する政策」「人口減を見越したまちづくり」を地域の協力、活力を得ながら懸命に取り組んでいます。

ただ、あの手この手で人口確保対策を講じていますが、残念ながら人の奪い合いの構図は否めません。流動人口を重視した施策を展開する自治体もあり、やはり地域の努力だけでは合計特殊出生率を引き上げるといのはかなり難しく限界を感じます。

やはり、国が主導となって、地域とその実情にしっかりと向き合い連携していくべき課題だ

と思います。

いずれにしても、AI技術の進化によりある程度人材不足は補えるとしても、現在の少子化の進行を見ますと対策は急務であることは間違いのないといえます。

砂川市も令和6年度において少子化や企業等の担い手確保に向けた新たな事業をスタートさせました。そこで、これ以降は皆様に関連の深い「資格等取得支援」「従業員家賃支援」及び「事業承継促進支援」等について、奥山課長より制度の説明を行いますのでよろしくお願ひいたします。ご清聴ありがとうございました。

(※以降、砂川市経済部商工労働観光課長・奥山氏より説明)

出席報告

委員長 香山 素子

第2565回例会

※在籍数 38名 ※出席規定免除 6名
※本日出席基数 37名 ※本日欠席者数 10名
※本日出席率 83.78%
※本日欠席者

佐藤文優会員、飯澤明彦会員、畠山尚之会員
田中敏文会員、水島聖一会員、吉藤秀邦会員

ニコニコボックス

※第50回緑と花の祭典、緑の募金への協力、そして千葉さん写真ありがとうございます。

○沢田広志会長

※千葉さんに夜間例会の写真の頂き、いつもありがとうございます。高坂 誠会員

※夜間例会のお写真、千葉さんに頂きありがとうございます。小野志伸会員

※先日の緑と花の祭典、今日の緑の募金、たいへんありがとうございます。大橋俊彦会員

※卓話を聴いていただいて。是枝貴裕会員

※夫婦観桜会で突然エアコンが当たりました。天からの贈り物、皆さん大変ありがとうございました。◎鈴木直作会員

※拙い会報担当が終わりました。千葉 清会員

本日のニコニコBOX 26,000円 累計額 1,646,000円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 12,000円/人
本日 0円 累計 409,000円
※ロータリー財団：目標 180\$/人
本日 0\$ 累計 5,790\$

ガバナー月信
QRコード



本号担当：千葉 清 次号担当：武田 昭二

事務局：砂川パークホテル内 (TEL0125-52-3989)

会長 沢田 広志 幹事 山内 勝人

欠席届は前日昼迄に北谷好文SAAまで (TEL54-2033・FAX54-2034)